

貴重な有機認定メロンです。早川仁史さんがEM自然農法で心を込めて育てた、

まほろばから美味しい夏のご提案 早川さんの有機メロン

有機JAS認定品



価格は時価となりますので、その都度お問合せ下さい。

今年も6月下旬頃から出荷開始です。まるで子供の様に丹精こめて育て上げた珠玉の有機メロン。

最近の異常気象により苦労も多かった今シーズンですが、なんとか立派に育ってくれました。どうぞ皆様ご贈答に、自家用に、早川さんの有機メロンをご用命下さいませ。



安心のお墨付きJAS認定のメロン！

厳しい自然が育んでくれた

北海道の中でも豪雪地帯として有名な新篠津村。早川仁史さんは、この大変厳しい気候の中でより安全で美味しいメロン作りを目指して奥様と二人、日夜研究に励んでいらっしゃいます。

平成4年頃からEM(有用微生物群)を使い始め、今や地元新篠津EM研究会のリーダー的存在の早川さん。平成10年には有機では非常に栽培が難しいとされているメロン栽培において、念願の有機JAS認定を受けています。



早川さんこだわりの作品、
有機メロンです。

苦労を克服し、肥沃な畑に



しかし、昭和63年に始めたメロン栽培も、最初は順調ではありませんでした。導入後3~4年は、連作傷害や、病害虫に非常に苦しんでいたのです。その時にEMと出会い、初年度から全面積にEMボカリを施用。EMを使用するうちに、病害虫がなくなり、連作障害も克服。現在ではすっかり肥沃になった畑のため、非常に楽に栽培しているそうです。

糖度アップの秘密は…



最大の特徴は収穫の1週間位前になると、全面マルチの下にオレンジ色の赤い色がびっしり確認されること。多分これは光合成細菌じやないかと早川さんはおっしゃっています。何とこれが適切な収穫期を教えてくれるというような状況らしいのです。早川さんの畑は、

泥炭圃場という変わった土なのですが、非常にセルロース分が高くて放線菌の餌になりやすい土壤です。その結果として病害虫を押さえ、収穫前に光合成細菌が働くことにより、ぐっと糖度がアップするらしいのです。



みごとな風格

大自然の力を最大限に活かした早川さんのメロン。ふらのメロンなどでお馴染みの品種、ルピアレッドは、甘すぎず、さわやかな甘さと香りが特徴で、浮き出た網目がみごとな風格です。有機JAS認定のシール付です。こだわり派の方にも、アトピーが心配なお子様にも、安心してお召し上がりいただけます。今年は早川さんが丹精込めて育てた「有機メロン」で美味しい至福の夏を満喫してください。

